



◇『令和2年度第1回本部連絡会について』

副本部長 本部連絡副委員長 浅野 利幸  
〔城東支部長／浅野興業(株)〕

9月24日(木)17時より、東ト総合会館4階会議室にて、浅井隆会長をお招きし、令和2年度第1回本部連絡会を開催し、27名が参加、うち5名はリモートでの参加でした。

浅井会長からは、コロナ禍での業界の現状や今後について、



- 売り上げベースで2、3割減ではないか、また、無金利融資は利用できているものの、その他、国や都からのコロナ対策については利用できていないのが現状ではないか。
- 雇用調整助成金についても、ドライバーを完全に休業させていない現状ではなかなか活用しにくい面もあり、東ト協として今後、新型コロナウイルス感染症に対する支援を訴えていく。

- 8月には都議会、さらに各政党への要望書を提出している。
- 9月16日より「働きやすい職場認証制度」の申請受付が開始された。ドライバーの採用に有効な制度なので、取得を目指して欲しい。
- 本年度はコロナの為、各会議や事業が中止せざるを得なくなっている。都民の皆様にはトラック業界を知って頂くフェスタも中止となったが、来年、駒沢公園において開催を予定している。

等の講話を頂きました。

最後にロジ研メンバーから、本年度各事業がなく、またフェスタもなくなり、予算に余裕があれば、トラック業界のイメージ向上の為にテレビ、ラジオ等の広告を利用するのはどうか、との意見が出ました。

今回、会長と約1時間、本部連絡会において和やかに意見交換をすることができました。浅井会長ありがとうございました。

編集後記

平素は、ロジ研機関紙「ひびき」をご愛読頂きまして誠にありがとうございます。

未だコロナは落ち着く気配が見えない中「Go To キャンペーン」が始まりましたが、先日、とある地域で「地域共通クーポン」を使うとしたところ、多くのお店の中で、たった2軒しか使えない状況に出くわしました。なんだかなあ～？

観光や飲食が冷え込み、消費拡大が目的である「Go To キャンペーン」。広くとらえと、それを底から支えている我々物流・運送関係者にも恩恵が欲しいものです。

『Go To 軽油税免税』『Go To 有料通行料割引』  
そんなキャンペーンがあったら良いのになあと考える凡人の戯言でした(笑)

なによりも、一日も早いコロナ終息が訪れ、元の平和で過ごしやすい環境に戻ることを願わずにいらせんね。

<編集人 中村克敏>

◇スケジュール《○ロジ研行事予定》

- 10/19(月) 16:00～ 三組織連絡会 (東ト総合会館4階会議室・Web 併用)
- 10/26(月) 15:40～ ロジ研セミナー (東ト総合会館4階会議室・Web 同時開催)
- " 17:20～ 正副本部長会議 ( " )

※今年度の「ロジ研忘年会」について、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より、開催中止と致しました。



◇『今、できる活動から始めます』

青年部本部長 金井 健蔵  
〔大田支部 (株) 共運〕



ロジ研諸先輩の皆様、こんにちは。いつも大変お世話になっております。日頃より青年部の活動へご理解ご協力頂き、この場をお借りし、心より感謝申し上げます。

本年6月より、東ト協青年部本部長を仰せつかりました、大田支部の金井と申します。支部の代表として、初めて本部活動のお手伝いをさせて頂いてから7年目になります。この度、ロジ研中村広報委員長よりお声がけ頂き、寄稿させて頂きます。

我々青年部は、新型コロナウイルスの感染拡大により、外出・活動自粛と様々な制限があり、今まで行ってきた活動が思うようにできない中、新執行部となり約4ヶ月が経ちました。この間、業界紙の取材や寄稿依頼を頂き、少しずつではありますが、東ト協青年部本部長としての重責を感じております。

緊急事態宣言が解除され、普段の生活が徐々にではありますが、戻りつつある今日現在。「Go To キャンペーン」も始まり、少しずつ活気を取り戻すも、まだまだ油断のできない状況は変わらず、残念ながらしばらくは自粛の日々が続き、今まで通りの様になるには、時間がかかりそうです。

私は、青年部活動を通じて「ヒューマンネットワークの構築」を大事にしていきたいと思っております。

支部の枠を超えた青年部活動を通じて、相談できる仲間とたくさん出会い、何度も助けて頂きました。このコロナ禍において、どのような形でヒューマンネットワークを構築していくか。今までの様な公式での活動の機会は、減ってしまっていますが、「新しい生活様式」「3密回避」をしっかりと意識し、各委員長と今まで以上にコミュニケーションを密に取り、企画をあたため、素晴らしい活動ができるよう準備していきます。

今年度の青年部役員は、各道府県の青年部と比べると、若いメンバー(各委員長平均年齢40歳)を中心に組織しており、経験不足、力不足のところがあるかもしれませんが、さらなる活性化、業界発展を目指し活動していきますので、引き続き、我々青年部へのご指導ご鞭撻、どうぞ宜しくお願い致します。

最後に、一日でも早くこの状況が終息するよう「新しい生活様式」を一人ひとりがしっかりと意識し、感染拡大防止に努め、乗り越えていきましょう！